

## 新旧対照表

【国際フェリーを利用して輸出入する自家用自動車の通関手続きについて（昭和 46 年 4 月 28 日蔵関第 849 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>第 4 その他</p> <p>1 <u>税関官署の開庁時間外の執務を求める届出の取扱い</u>  国際フェリーにより輸出又は輸入する乗用車の通関手続きについては、便宜、<u>税関官署の開庁時間（関税法第 19 条に規定する税関官署の開庁時間をいう。）</u>  <u>外の執務を求める届出</u>を要しないものとする。</p> <p>2 別紙様式 1 による「自動車一時輸出入申告書」及び別紙様式 2 による「貨物運搬車一時輸出入申告書」の用紙は、税関の窓口に着常備するほか、国際フェリー内に備え付けさせ輸入者が容易にこれを入手できるように配慮する。</p>	<p>第 4 その他</p> <p>1 <u>臨時開庁承認の取扱い</u>  国際フェリーにより輸出又は輸入する乗用車の通関手続きについては、便宜、<u>臨時開庁の承認</u>を要しないものとする。</p> <p>2 （同左）</p>